

2020年11月19日

各 位

会 社 名 東京センチュリー株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 野上 誠  
(コード番号 8439 東証1部)  
問 合 せ 先 広報 I R 部長 山下 圭輔  
(TEL03-5209-6710)

フィリピン共和国における現地法人 BPI Century Tokyo Lease & Finance Corporation の  
株式追加取得に伴う連結子会社化について

当社は、フィリピン共和国(以下、フィリピン)における Bank of the Philippine Islands(以下、BPI)との合弁リース会社であり、現在、当社の持分法適用関連会社である BPI Century Tokyo Lease & Finance Corporation(以下、BPICT)の発行済み株式2%を追加取得し、同社を連結子会社にすることを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

### 1. 株式追加取得後の合弁会社の概要

(1)商号	BPI Century Tokyo Lease & Finance Corporation	
(2)本社所在地	フィリピン共和国 マニラ	
(3)代表者	President & CEO 田中邦明	
(4)事業内容	レンタル事業	
(5)資本金	80,899 千ペソ(約2億円)	
(6)設立	1970年5月	
(7)決算期	12月	
(8)大株主及び持分比率	東京センチュリー株式会社	51%
	Bank of the Philippine Islands	49%

### 2. 本件の目的

フィリピンは、新型コロナウイルス感染症の拡大により、一時的に経済が停滞しているものの、1億人超の人口を擁する豊富な労働力を背景に、近年、約6%におよぶ高い経済成長が続いております。

BPICTの発足から約5年が経過いたしました。合弁パートナー企業であるBPIとの協業は順調に拡大しており、さらに協業を加速させるべく、BPIが保有する株式2%を追加取得し、BPICTを当社の連結子会社にする事といたしました。

当社は、新・第四次中期経営計画における国際事業分野の重要テーマとして「アライアンス戦略による優良企業との協働」「フィンテック・オート関連事業の拡大・深化」を掲げており、今回の株式追加取得は、この重要テーマの進展に貢献していくものとなります。

今後も、アライアンスパートナーであるBPIのネットワーク、顧客基盤と当社が有するオートリース、金融・サービスノウハウを活用することにより、収益性の高いオートリース事業を軸として、付加価値の高い金融・サービスを提供してまいります。

3. 株式持分取得の相手先の概要

(1)商号	Bank of the Philippine Islands	
(2)本社所在地	フィリピン共和国 マニラ	
(3)代表者	Chairman Jaime Augusto Zobel De Ayala Executive Director/President and CEO Cezar P. Consing	
(4)事業内容	民間銀行	
(5)資本金	119,448 百万ペソ(約 2,616 億円)	
(6)設立	1851 年 8 月	
(7)決算期	12 月	
(8)大株主及び持分比率	Ayala Corporation	22.5%
	Liontide Holdings, Inc.	20.0%

4. 業績に与える影響

本件に伴う当社連結業績への影響は軽微であり、2021 年 3 月期通期の連結業績予想に変更はございません。

以上